

コミットしていない変更を一時的に退避する(git stash)

作成日: 2015/07/04

作成者: 西村

更新履歴

更新日	更新概要	作業者
2015/07/04	・ 新規作成	西村
2017/12/11	・ TortoiseGit の手順を追加	中島
	・	
	・	
	・	

目次

更新履歴.....	1
Eclipse (EGit) の場合.....	3
Git 用パースペクティブの表示.....	3
変更の退避.....	6
元に戻す.....	8
TortoiseGit の場合.....	9
変更の退避.....	9
元に戻す.....	10

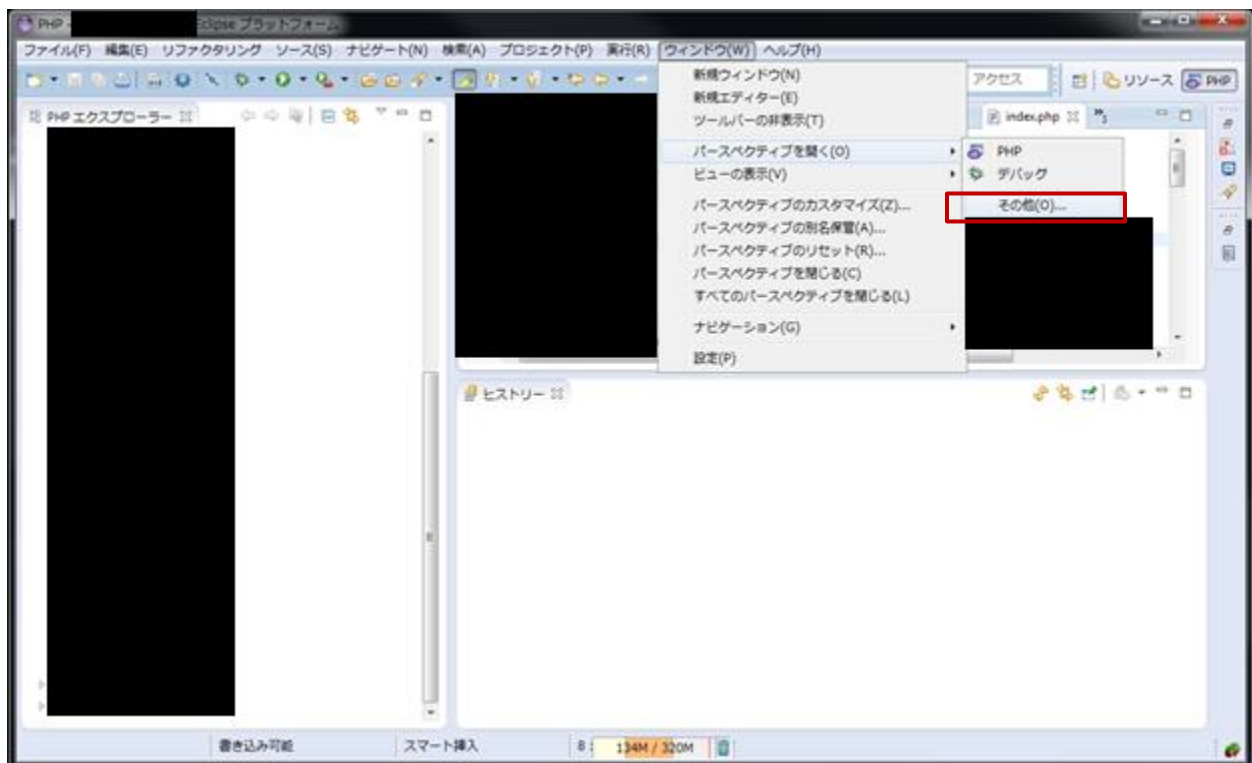
コミットしていない変更を一旦退避して前のコミットの状態プログラムを確認したい場合、下記のように行います。

Eclipse (EGit) の場合

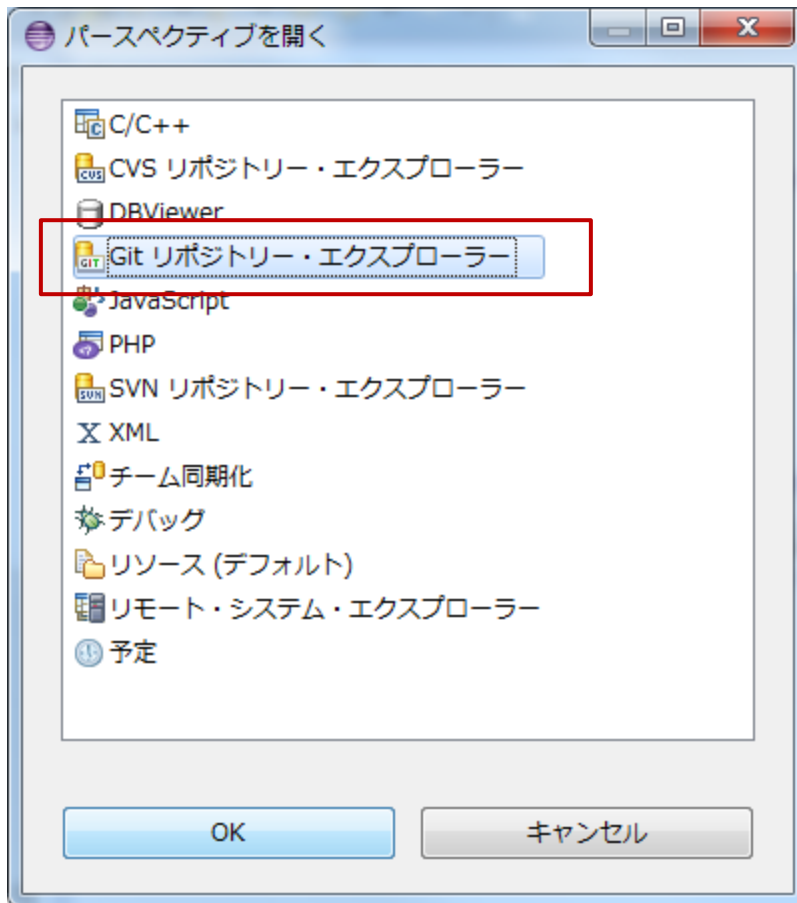
Git 用パースペクティブの表示

Eclipse にはいろいろな用途の表示セット(パースペクティブ)があり、PHP 開発用のパースペクティブのほかに Git 用のパースペクティブがあります。Git 用のパースペクティブがない場合は最初に下記のように操作します。

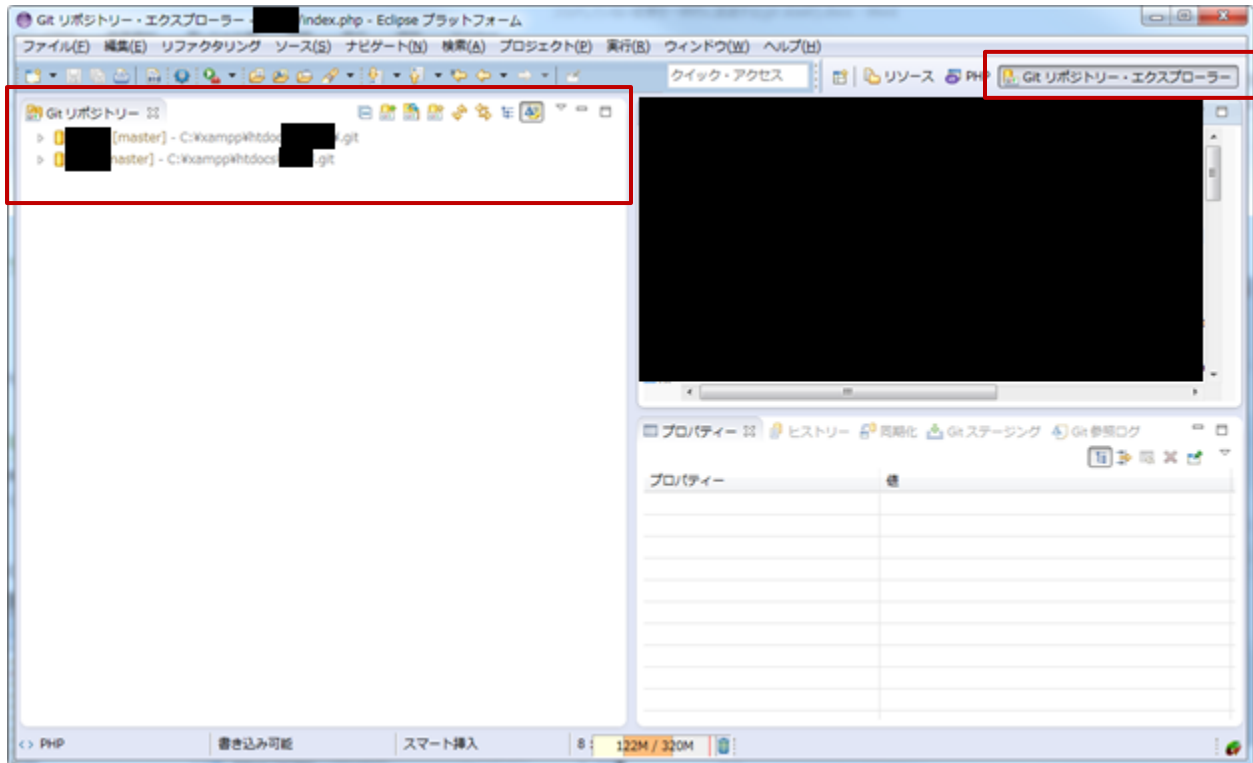
1. メニューから「ウィンドウ」>「パースペクティブを開く」>「その他」をクリックします。



2. 「Git リポジトリ・エクスプローラー」を選択して「OK」をクリックします。

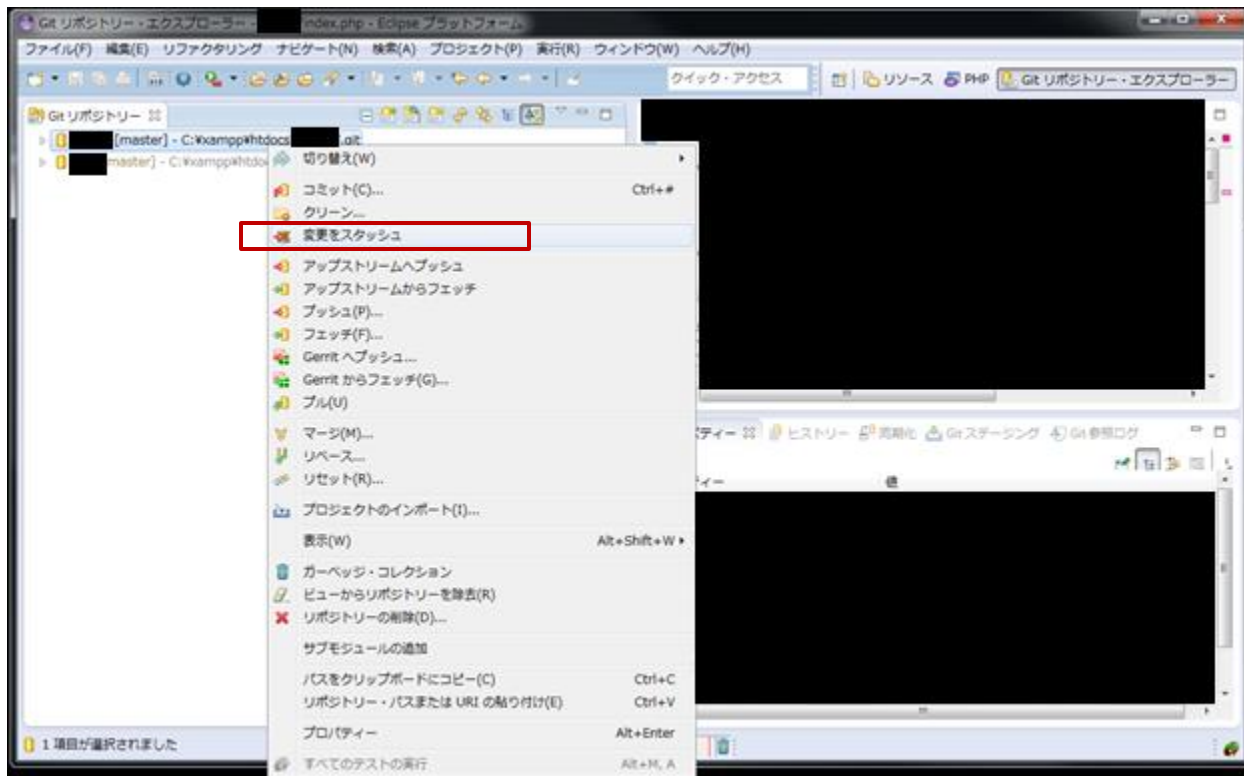


3. Git 用のパーспекティブが追加され、「Git リポジトリ」が表示されていることを確認します。

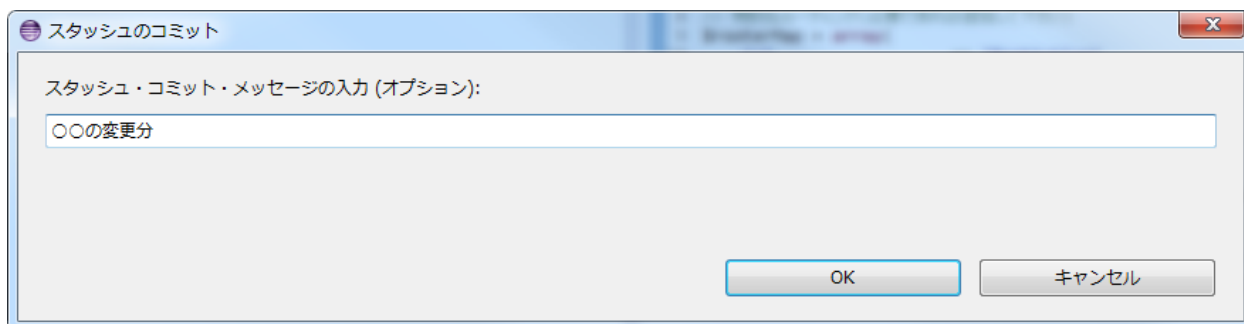


変更の退避

1. 「Git リポジトリ」の、使用しているプロジェクトの項目を右クリックし、「変更をスタッシュ」をクリックします。

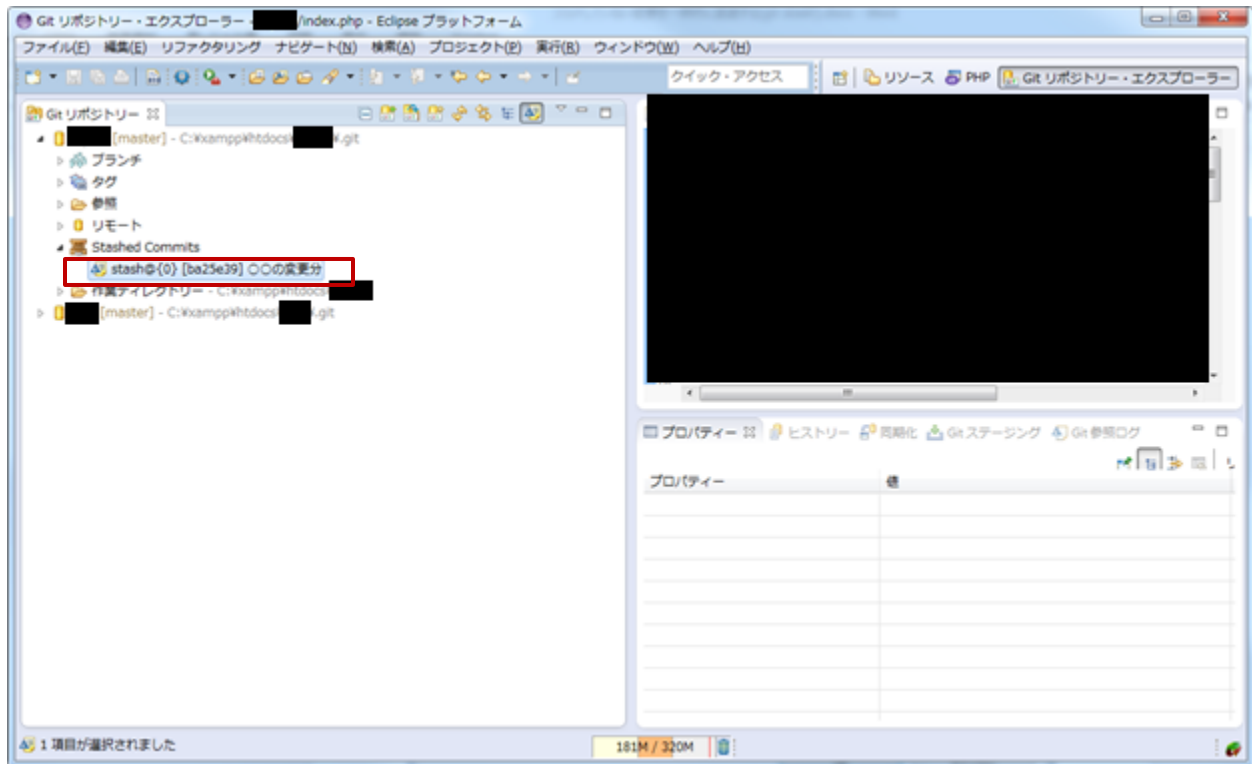


2. 変更内容を入力(メモのようなものなので入力しなくてもよいです)し、OK ボタンをクリックします。



退避した内容が「Stashed Commits」に追加されることを確認してください。

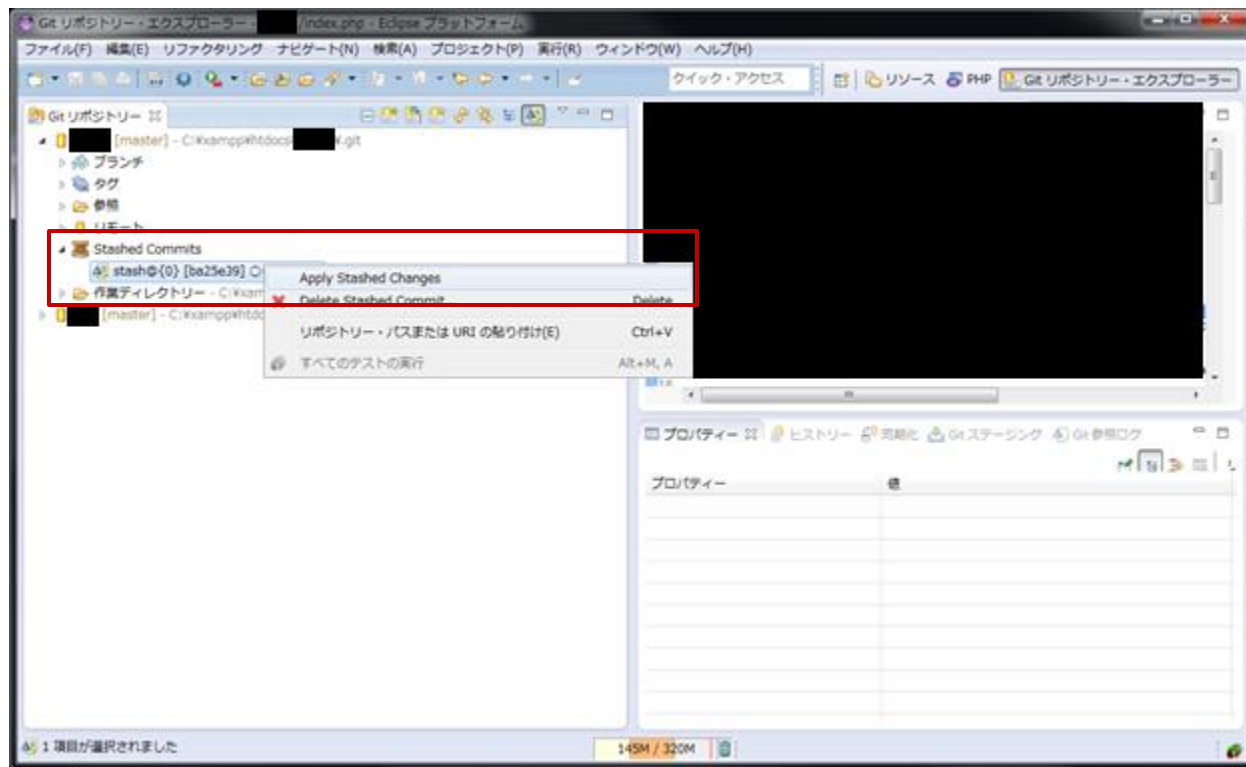
※この時点で退避が完了し、ファイルはコミット前の状態に戻ります。



元に戻す

退避した変更を元に戻したい場合は「Stashed Commits」の中から元に戻したい項目を右クリックし、「Apply Stashed Changes」をクリックします。

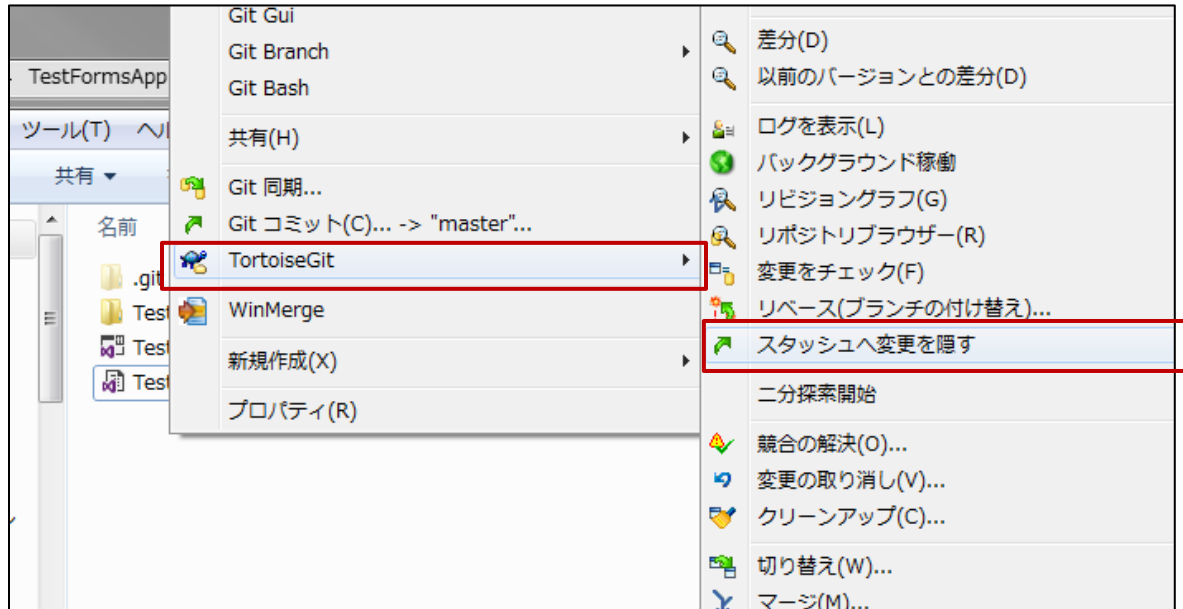
※この時点で退避した変更が元に戻ります。



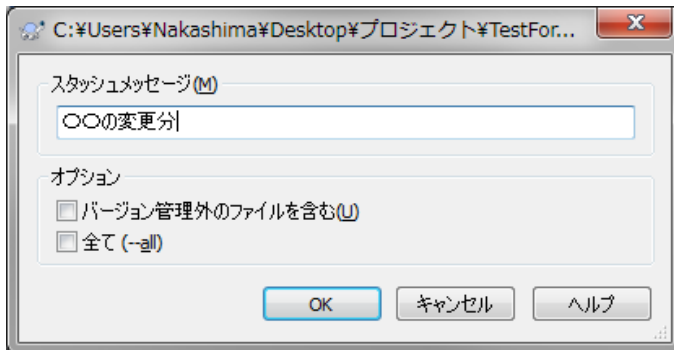
TortoiseGit の場合

変更の退避

1. Git 管理されたフォルダ内のどこかで右クリックして、TortoiseGit→「スタッシュへ変更を隠す」をクリックします。



2. 変更内容を入力(メモのようなものなので入力しなくてもよいです)し、OK ボタンをクリックします。



元に戻す

Git 管理されたフォルダ内のどこかで右クリックして、TortoiseGit→「隠した変更を戻す」をクリックします。

